

## 中播磨新地域ビジョンの策定趣旨と検討の進め方について

### 1 策定の趣旨

兵庫の目指す将来像を示す「21 世紀兵庫長期ビジョン」の策定(2001 年策定、2011 年改訂)から 20 年近い時が経ち、社会が大きく変化していることから、現行ビジョンに代わる新しい将来ビジョン(新全県ビジョン、新地域ビジョン)の検討を行う。

### 2 新ビジョンの概要

#### (1) 策定時期

令和 4 年(2022 年)3 月

#### (2) 展望年次

一世代後の概ね 30 年後の 2050 年を「展望年次」として検討を進める。

#### (3) 新ビジョンの構成

**新全県ビジョン**=新地域ビジョンの大枠ともなる県全体の骨太な将来像を示すもの

**新地域ビジョン**=共通の特性を有する地域ごとの将来像と行動目標を示すもの

#### 《新地域ビジョンに期待される性格》

- ・人口減少等の社会変化の様相を地域の特性に合わせて分かりやすく「見える化」すること
- ・住民が共有できる「なりたい姿」を大胆に描き、中長期的な地域づくりの方向性を示すこと

#### (4) 新地域ビジョンの策定単位

新地域ビジョンは原則として県民局・県民センター単位に策定する。

- ①神戸、②阪神(阪神南+阪神北)、③東播磨、④北播磨、⑤中播磨、⑥西播磨、⑦但馬、⑧丹波、⑨淡路

### 3 中播磨新地域ビジョン検討の進め方

#### (1) 中播磨新地域ビジョン検討委員会による検討

- ・中播磨新地域ビジョンの策定主体として、地域の資源や課題の調査、新地域ビジョン案の起草等を実施
- ・検討委員会の下に分野別の部会を設置し、総括的な議論は委員全員が集まる委員会で、各分野の個別の議論は部会で実施

①会議回数：2 カ年(令和 2・3 年度)で検討委員会 6 回程度、部会各 3 回程度を予定

②部会構成：

部会名	検討分野
観光交流部会	観光、交流、地域活性化 等
産業部会	商工業、農林水産業、多様な働き方の推進 等
暮らし部会	健康・福祉、子育て、教育、防災、環境 等

《参考》検討委員会スケジュール（予定）

令和 2年度	8/27(木)	第1回検討委員会（新ビジョン方向性検討等）
	9～11月頃	第1回部会（3部会）
	12月頃	第2回検討委員会（将来構想試案等を踏まえた検討）
	1～2月頃	第2回部会（3部会）
	3月頃	第3回検討委員会（骨子案の検討）
令和 3年度	4～5月頃	第3回部会（3部会）
	6月頃	第4回検討委員会（骨子案の策定、素案の検討）
	10月頃	第5回検討委員会（素案の策定）
	2月頃	第6回検討委員会（最終案について協議）

（2）県民との意見交換

県政の基本姿勢である「参画と協働」により新ビジョンの策定を進めるため、様々な形の意見交換の場を設け、県民の意見を検討委員会での議論に反映させる。

①ビジョンを語る会

- ・新しい将来ビジョンの策定に向け、管内全市町において地域の様々な団体・グループ等と地域の課題や将来像等について意見交換を実施

【実施スケジュール（予定）】

8月25日（火）	神河町
9月5日（土）	その他（地域デザイン会議と併催）
9月19日（土）	姫路市①（テーマ：観光交流）
10月4日（日）	姫路市②（テーマ：暮らし）
10月12日（月）	福崎町
11月3日（火・祝）	姫路市③（テーマ：産業）
12月中旬	市川町

②地域デザイン会議

- ・住民有志が討議を重ねて、将来の地域デザイン（地域デザイン案）を描くワークショップを実施
- ・地域ビジョン委員をはじめ、大学生、社会人など幅広い県民の参画を得て、全5回のワークショップを重ね、最終的に地域デザイン案をまとめる。  
→地域デザイン案は、新地域ビジョン検討委員会における検討材料（新地域ビジョン骨子案のたたき台）として活用

【実施時期】 令和2年9月～12月

※NPO 法人姫路コンベンションサポートに運營業務を委託し実施

③未来フォーラム

- ・新ビジョン（全県・地域）の検討状況の説明や意見交換等を行う一般県民向けフォーラムを開催

【開催時期】 令和3年2月頃、7月頃（予定）